

第五十一回帝國議會
衆議院

日本興業銀行外二銀行ノ對支借款關係債務ノ整理ニ關スル法律案(政府提出)委員會會議錄(速記)第五回

會議

大正十五年二月廿三日(火曜日)午前十一時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 中村啓次郎君

理事 神田 正雄君

理事 柏田 忠一君

小寺 謙吉君 一柳仲次郎君

戸井 嘉作君 黒田重兵衛君

山田 又司君 山口 嘉七君

小野 義一君 松岡 俊三君

中村 巍君 杉 宜陳君

高橋熊次郎君 長峰 與一君

牧山 耕藏君 武藤 嘉門君

西方 利馬君

同月十五日委員木暮武太夫君、同月二十三日委員伊坂秀五郎君及坂梨哲君就レモ辭任ニ付其ノ補闕トシテ同月十五日小野義一君ヲ、同月二十三日西方利馬君及高橋熊次郎君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席政府委員左ノ如シ

外務政務次官男爵 矢吹 省三君

外務參與官 永井柳太郎君

外務書記官 坪七 貞二君

大藏政務次官 武内 作平君

大藏參與官 三木 武吉君

大藏省理財局長 富田勇太郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

日本興業銀行外二銀行ノ對支借款關係債務ノ整理ニ關スル法律案(政府提出)

○中村委員長 ソレデハ引續イテ開會

致シマス、前回ニ二回日ヲ定メマシタガ、一同ハ議院ノ都合ニ依リ、即チ速記

ガ無イト云フ譯デ延シマシタ、其次ハ重要ナル問題ノ討議決定ノ日デアリマ

シテ、終ニ流會ニ相成ッタノデアリマ

ス、此遲レマシタノハ右様ノ次第デア

リマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス

○小野委員 私一寸、議事進行ニ關シ

テ一言致シタイ、私ハ本月初メテ此委

員トナツテ出席致シタノデアリマスガ、

私ガ委員ニナリマス以前ニ、委員會ニ

於ケル質問應答ノ經過ノ中、私ノ一身

ニ關スルコトニ付テ、武内政府委員ヨ

リ御話ガアッタコトヲ速記録ニ依テ承

知致シタノデアリマス、速記録ヲ拜見

致シマスルト、所謂對支借款ニ對シマ

シテ、私ガ當時大藏省ニ於テ直接此事

ヲ扱ツテ居ッタ關係者デアッタ、サウシテ

當時ノ關係者ハ殆ドモウ居ナイノデア

ルガ、小野君ノ如キハ其處ニ居ル、併シ

縱令此問題ニ付テ何等カ政府ニ於テ處

分スル——行政處分ト云フノデアリマ

セウガ、サウ云フ事ガアリマシテモ恩

赦令ノ適用ニ依テドノ道問題ニハナラ

ヌノデアルト云フヤウナ風ニ、解釋サ

レルヤウナ話ニナッタヤウデアリマス、

私ハ此點ニ付テ世間ノ疑惑ヲ解キマス

ル爲ニ、而シテ此問題ニ付キマシテハ

他ニ適當ナル機會ニ、本會議ニ於テ此

問題ヲ議スル關係モアリマスノデ、一般ノ誤解ヲ招來致シマス、私トシテ甚ダ不本意デアリマスカラ、此點ヲ闡明致シテ置キタイト思ヒマス、所謂對支借款ノ閣議ニ於テ決定ノアリタルコトハ、ドナタカノ委員ノ御話ニナッタ通り、大正七年ノ九月二十四日デアルト記憶致シマス、私ハ當時大藏省ノ屬僚デアリマシタガ、神戸稅關長ヲ勤務致シテ居ッタノデアリマス、七月二十九日ニ寺内内閣ガ瓦解致シ、原内閣ガ出來マシタ後、十月二十四日ニ大藏省ノ本省ニ歸ルコトニナッタノデアリマス、故ニ此對支借款ノ締結ニ付テハ、何等私ハ干與致シテ居ラヌト云フコトヲ茲ニ言明致シマス、併シ其後本省ニ歸リマシタ爲ニ、此後始末ニ付キマシテハ、大體大臣ノ命ヲ奉ジマシテ、犬馬ノ勞ヲ執ツタト云フコトハ明デアリマス、唯ソレダケノ事デアリマス、或ハ世間ノ思惑如何ト云フコトヲ願慮致シマスノデ、是ダケノコトヲ言明致シテ置キマス

アッタノデアリマスガ、私ハ此對支借款ヲ締結シタノガ小野君ダト申シタコトハ無イノデス、其當時ノ御質問ノ趣意ガ、監督者等ニ對シテドウ云フ處置ヲシタノデアアルカト云フ御尋デアッタ、ソレハ單ニ對支借款ヲ締結致シタ當事者ト云フ意味デナクテ、監督官廳トシテハ其監督、即チ對支借款ノ或ハ遂行、若クハ利拂金ノ取立等ニ關スル事ニ付テ完全ナ手續ガ執ラレテ居ルカ、執ラレテナカッタトスルナラバ、サウ云フ者ニ對シテ何カ監督ノ方法トシテ、相當ナ手續ヲセネバナラスノデハナイカト云フ御質問ニ對シテ、其當時ノ人ハ今居ラナイ——矢張小野君ガ丁度此處ニ御キデニナリマシタカラ、小野君等ノ如キ人モ監督者ノ地位ニハ居ラレタノデアルガ、其後ハ居ラレナイ、今ハ役所ニ居ラレナイト云フコトヲ申シタノデス、小野君ガ對支借款締結ノ當事者デハナイノデアリマスガ、其後長ク銀行局長ヲナサツテ居ラレタコトモアリマスシ、即チ直接ノ監督デハナイノデアリマス、サウシテ丁度朝鮮銀行アダリニ五千萬圓ノ金ヲ貸シタ時モ、無論其當時ニ於テ説明致シテ置キマシタヤウニ、是ハ對支借款ノ爲ノ五千萬圓ダト云フノデハナカッタケレドモ、矢張五千萬圓ノ金ヲ貸セバ今日ノヤウニ朝鮮銀行ニシテ

モ、臺灣銀行ニシテモ行詰ラナイ、ソレデ何カ復活ノ方法ガ立ツト御考ニナッテ御貸シニナツタモノト考ヘルノデアリマスガ、其時ハ矢張理財局長ヲナサツテ居ラレタノデアラウト思フ、ソレデ其通りデアリマスカラ、唯私ノ申上ゲタノハ、對支借款ノ當事者ト云フノデハナイ、御質問ノ趣意ガ、監督ノ地位ニ居ッタ人ニ對シテドウシタカト云フ御尋デアリマシタカラ、只今御話ノヤウナ、御釋明ニナツタヤウナ意味ノ說明ヲ致シタノデアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○小野委員 勿論先程申ス通り、本省ニ入リマシテ屬僚ノ地位ニ居ッタ監督者デアッタト云フコトハ明デアリマス、併シ其點ニ付キマシテ何等行政處分ノ適用ヲ受ケルヤウナ失態ハ無イノデアリマス、只今五千萬圓云々ト云フコトデアリマシタガ、是ハ私ガ辭職ヲ致シタ後ノ事デ、清浦内閣ノ時ノ事デアリマス、全然關係ハアリマセヌ

○神田委員 私ハ今日ノ議事ニ關シテデハゴザイマセヌガ、新聞記事ニ付テデス、國民新聞ガ先ニ書キマシテ、本日ノ朝日ノ「今日ノ問題」ニモ載ッテ居リマス、更ニ今日都新聞ニ「奇々怪々ノ噂」トシテ、此委員會ニ何等カ不正事件デモ有ルカノ如キ記事ガアリマス、是ハ委員トシテ頗ル迷惑ナ話デアリマス、斯ウ云フ事ガ、若シ有リトスレバ、委員ノ職責上重大ナル事件デ、殊ニ綱紀肅

正ヲ以テ旗印トシテ居ル當局トシテモ、斯ウ云フ事ガ有ッタナラバ餘程根本的ニ有無ヲ糾シテ置キタイト思フ、サウデナイト議事ヲ進行セシムル上ニモ、何ダカ興業、朝鮮、臺灣ノ三銀行ヲ脅迫シテ、委員ガ何カ之ヲ可決セシムル爲ニ問題ヲ起シテ居ルト云フヤウナ記事デアリマスガ、是ハ分ッテ居ル人ハ何等問題ニハナリマスマイ、一般ノ人カラ云ヘバ委員ヲ侮辱シテ居ル譯デアアル、而シテ是ガ有ルト云フト、議事ヲ進行セシメテ誠意ニ滿チタ可決ヲスルノニ、大ナル支障ヲ來スコト、思ヒマス、ソレデ斯ウ云フ事ニ付テ政府當局ニ於テ御調ガアルナラバ聽キタイ、又御調ガ無イトスルナラバ、之ヲ速ニ調ベテ明ニシテ頂キタイト思ヒマス

○武内政府委員 私共モ矢張神田君ノ御話ノ問題ニ付キマシテハ、共同ノ被害者デアリマス、後ノ御話ノ新聞記事ハ今日マダ拜見致シマセヌガ、國民新聞ノ記事ハ見マシタ、矢張其中ニハ政府筋ノ者ガ何カ脅迫スルトカ、運動スルトカ云フヤウナ事ガ書イテアリマシタガ、矢張政府ノ一人デアリマスカラ、實ハ此事ヲ大臣ニモ申上ケテ直ニ調査ヲ致シマシタ、絶對ニサウ云フ風ナ事ハ何モ有リマセヌ、唯新聞ニ對シテ今日マデ別ニソレヲドウスルト云フ手續ハシテ居リマセヌケレドモ、事實ニ於テハサウ云フ事ハ毛頭アリマセヌ、御諒承ヲ願ヒマス

○中村委員長 モウ別ニ質問ハアリマセヌカ——ソレデハ質問ヲ打切りマシテ、討論ニ入ルコトニ致シマス

○柏田委員 既ニ前後五回ニ互リマシテ質問應答ガアリ、本法律案ノ内容等モ明ニナリマシタ、ソレデ私ハ此場合、元來此借款ノ成立ガ日支共存共榮ノ根本義ニ依テ出來タモノデアラウト思ヒマスシ、又現下ノ財界ノ狀況、ソレ等モ當局ノ說明ヲ聽キ、大體了解致シタノデアリマスカラ、質問終了シタ今日、私トシテハ茲ニ本案ニ對シテ希望條件ヲ附シテ決定ヲ致シタイト思フノデアリマス、茲ニ動議ヲ出シマス、其希望條件ハ次ノ如クデス「政府ハ日支共存共榮ノ本義ニ則リ本借款ノ目的遂行ニ慎重ノ考慮ヲ拂ヒ且今同開催中ノ支那關稅特別會議ニ於テ銳意之ガ支拂ヲ確保シ以テ速ニ帝國國民ノ負擔ヲ免レシムヘシ、右希望ス」斯ウ云フノデアリマス、御諮リ致シマス

○中村委員長 一寸伺ヒマスガ、只今ノ條件ハ決議ヲ經ルノデアリマスカ、如何デスカ

○柏田委員 右希望スデアリマスカラ、希望條件デアリマス

○中村委員長 政府ニ於テ只今ノ希望條件ニ付テ何カ……

○武内政府委員 御意見ニ對シマシテハ政府ニ於テモ無論貸金ノ回收ニ努力スル積リデアリマスカラ、別ニ意見モアリマセヌ

○杉委員 吾々同志ハ本案ニ對シマシテ修正ノ議ヲ提出シタイト思ヒマス、其修正案ヲ讀上ゲマス

日本興業銀行外二行ノ對支借款關係債務ノ整理ニ關スル法律案中左ノ通修正ス

第二條 政府ハ三銀行カ第一條ノ借款前貸及借款ニ關シ其ノ負擔シタル金額二千七百萬二千五百三十五圓ヲ補填スル爲必要ナル價額ノ五分利附國債證券ヲ三銀行ニ對シ其ノ負擔額ニ應シ交付ス

第三條 政府ハ三銀行カ第一條ノ借款前貸及借款ニ關シ大藏省預金部ニ對シテ負擔シタル一千三百萬圓及左ノ各號ノ興業債券ノ利子支拂ニ必要ナル金額ヲ大正十五年會計年度ノ終リニ至ル迄其ノ支拂期ニ於テ三銀行ニ對シ其ノ負擔額ニ應シ現金ヲ以テ交付ス

一、第三回政府保證興業債券二千萬圓

二、第四回政府保證興業債券三千萬圓

三、第五回政府保證興業債券米貨二千二百萬弗

四、第八十一回興業債券四百六十七萬圓

第四條 政府ハ本法ニ依リ三銀行ニ交付スル爲二千七百萬二千五百三十五圓ヲ限度トシ公債ヲ發行スルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ公債ノ發行額差減額ヲ補填スル爲必要ナル場合ニ於テハ前項ノ制限以外ニ公債ヲ發行スルコトヲ得

第五條ヲ削ル

第六條ヲ削ル

第七條ヲ第五條ニ改メ同條第一項中「直ニ之ヲ政府ニ納付スヘシ」ヲ「三銀行ハ本法ニ依リ公布ヲ受ケタル公債ノ交付價格及現金ニ相當スル金額並命令ヲ以テ定ムル利息ニ相當スル金額ヲ直ニ政府ニ納付スヘシ」ニ改メ第二項ヲ削ル

第八條ヲ第六條ニ繰上ク

第九條ヲ第七條ニ繰上ク

左様ナ具合ニ修正致シタイト考ヘルノデアリマス、只今柏田君ノ御提出ニナリマシタ希望條件ニ付キマシテハ、吾等ハ現政府ヲ信任スルコトガ出來ナイノデアリマスガ故ニ、其趣旨ニ於テハ賛成デアリマスケレドモ、決議ニハ反對ノ意ヲ表シタイト思フノデアリマス

○神田委員 私ハ本案ニ對シマシテハ、柏田君ノ只今御提出ニナッタ動議ニ賛成ヲ致シマシテ、此整理案ハ此機會ニ於テ整理ヲ遂グルニアラズバ、種々ナル故障ガ將來ニ起ルコト、私ハ信ジテ居リマス、而シテ此整理案ニ付テハ是マデ幾度カ質問應答ヲ重ネタ際ニ、大體ノ議論ハ盡キテ居ルノデアリマスガ、此借款ハ最初ニ於テ間違ッタ根柢ノ上ニ立ッテ居ル、要スルニ日本ノ主義ト

シテハ、或ハ宜カッタカモ知レヌガ、支那ノ事情ニ迂イ、支那ノ今日ノ情況ヲ知ラズシテ、當局者ガ誤ッタ政策ノ下ニ立ッタ、而モ當局ノ間ニ於テハ之ヲ三銀行ニ保證シテ居ル關係上、ドウシテモ政府ノ責任ヲ負ハナケレバナラヌコトハ當然デアアル、而シテ既ニ政府ノ責任ヲ負フテ爲ストナレバ、如何ナル時期ニ於テ之ヲ整理スルカト云フ、時期ノ問題ニ到達シテ、時期ノ問題ニ到達シテ行ケバ此希望條件ニアル通り、政府ガ將來此關稅會議ニ於テ十分ナル努力ヲ以テ此返還ヲ迫ルコトハ勿論デアリマス、併シ返還ヲ迫ルマデニモ此借款ハ適當ナル時期ニ整理シテ置カナケレバ、餘程重大ナルコトガ將來ニ到來スルモノト考ヘテ居リマス、是ハ詳シク述ベレバアルノデアリマスガ、是ハ諸君ガ大概御承知デアラウト思フガ、今日整理ヲ遂グズシテ往後ト延ベテ置ケバ、延ベテ置クダケ將來ニ向ッテ國民ノ負擔ヲ殖ス情況ニ立入ッテ居ルノガ、今日ノ狀況デアルト思フ、サウ云フ關係カラ今日此希望條件ガアリマスカラ、其他ニハ附加ヘマセヌガ、今マデ此借款ノ成立ノ狀況カラ見テ、特殊銀行ナルモノガ果シテ今日完全ニ出來テ居ルカト云フコトハ問題デアリマス、之ニ付テハ吾等同志ノ間ニモ特殊銀行ノ改革ニ付テハ相當ナル考モ持ッテ居リマス、今日其改革ニ付テハ別段具體的ノハ提出シナイガ、政府當局トシテハ將來ニ向ッテ特

殊銀行ノ改革ニ付テハ、相當ナル御考慮ガ拂ッテ戴キタイト思フコトガアリマス、併シソレハ議論ノ問題デアリマスガ、時期ノ問題トシテハ此政府提出ノ案ヲ今日ノ機會ニ於テ整理シナイト、將來再ビ斯ノ如キ整理ニ多大ナル犠牲ヲ拂ハナケレバナラヌ時代ガ來ル、況ヤ今日ノ政友會ノ御出シニナッタヤウナ年々ノ整理案ニ致セバ、年々歳歳斯ウ云フコトニナッテ問題ノ生ズルト云フコトモ考ヘナケレバナラヌト思フ、若シ眞ニ國民ノ負擔ニ移スト云フコトノ懸念ノ上カラデアレバ最モ宜イ、此時期ニ於テ之ヲ整理スルノガ當然デアルト思ヒマス、斯ウ云フ點カラ遺憾ナガラ政友會ノ御提出ニナッタ修正案ニハ、同意スルコトガ出來ズ、私ハ希望條件付ヲ以テ此案ヲ通過スルコトヲ主張スルモノデアリマス、是ダケヲ申上ゲマス

○中村委員長 別ニ討論ガアリマセスカ——ソレデハ討論ヲ打切りマシテ採決致シマス、只今杉君ノ動議ニハ賛成者ガナカッタヤウデアリマシタケレドモ、御演說中ニ同志ト云フコトガアリマスカラ、賛成者ノアルコト、認メテ採決致シマス、修正案ニ賛成ノ方ノ起立ヲ求メマス

〔賛成者 起立〕

○中村委員長 少數、原案ニ賛成ノ方ノ起立ヲ求メマス

〔賛成者 起立〕

○中村委員長 多數、仍テ原案ニ決スルコトニ致シマス

○杉委員 此修正案ニ付テハ吾等同志ハ之ヲ本會ニ於テ留保致シタイト思ヒマス

○牧山委員 只今ノ希望條件付デスカ

○中村委員長 希望條件ガ入ッテ居リマス、希望條件ヲ附シテ原案ヲ可決致シタコトニナッテ居リマス

○神田委員 政友會ノ修正案ハ本會ニ保留サレタヤウデアリマスガ、其案ヲ頂戴致シタイト思ヒマス

○杉委員 何レ印刷シテ皆サンニ差上ゲマス

○中村委員長 サウ云フコトニシテ成ベク早ク——ソレデハ是ニテ終了致シマシタ、散會致シマス

午前十一時五十一分散會

大正十五年二月二十三日印刷

大正十五年二月二十五日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社